

草津市立 新堂中学校

令和3年度 我が校の学ぶ力向上策(実施計画)

【市町 目標】

○「令和の四改革」の推進により、すべての子どもの学ぶ力の向上を図る。

【学校 目標】「自主的精神にみち、心豊かでたくましい人間の育成」「つながる力を育てよう～自分も仲間も大切に～」

○学ぶ力を高める授業改善を進め、確かな学力を育成するとともに、家庭学習習慣の定着を目指す。

【現状と課題】

- 視点1 基礎学力の定着ができていない
- 視点2 自分の考えを筋道立てて表現すること、記述する力が弱い
- 視点3 道徳教育の改善・充実を中心にした『校内研究』のさらなる充実

取組		
視点1	視点2	視点3
学びを実感できる授業づくり	学ぶ意欲を引き出す学習集団づくり	子どものために一丸となって取り組む学校づくり
<p>【取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業の流れを明記 ○「めあて」「振り返り」の徹底 ○支援グッズを利用 ○家庭学習の習慣のための定期的な家庭学習用課題 ○ICT機器の積極的な利用 ※学年単位での取り組みを進める(職員同士が授業参観を行う) ※校内研究推進委員会で、対応策を明確にする。 	<p>【取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テスト前の「わくわく新堂教室」の実施 ○「家庭学習強化週間」の取組 ○4人グループでの話し合い学習 ○「テストに向けた学習計画」を立て、見通しを持つ ○「新堂タイム」による読書の推進 ※個別の支援を学年で取り組んでいく。 ※生徒の意欲が出るような声掛けをする ※わくわく新堂教室で、テスト前の放課後の学習を充実させる) 	<p>【取組事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「道徳教育の抜本的改革・充実に係る支援事業」推進校としての取組による、道徳教育の改善・充実を中心とした「校内研究」 ○生徒会活動の活性化による、生徒自らの自治の力を培い、落ち着いた学習環境の構築 ※校内研究で深めている道徳教育を通して、教職員の指導力・資質向上のための研修を行い、グループでの話し合い学習、教え合い学習を活性化する。 ※生徒会より「スマホをやめて、机に向かおう」等の取り組みをしていく。
その他 取組事項		

取組の評価

※プランに示した数値目標は、県教育委員会の取組の指標です。学校の評価指標は、それぞれの課題等の状況に応じて設定することが重要です。

	取組事項	評価指標	1回目	2回目
			評価	評価
全体		学習内容の理解度を調査して、理解力の向上を図る(生徒アンケート)		
視点1	授業の流れを明記する	ホワイトボードなどを使って明記できたか(90%以上)		
	「めあて」「振り返り」の徹底	「めあて」「振り返り」を徹底できたか(90%以上)		
	ICTを積極的に利用する	ICTを積極的に利用できたか(80%以上)		
	家庭学習の課題を定期的に出す	提出された課題を点検・返却できたか(100%)		
視点2	少人数グループでの話し合い学習	話し合い学習を取り入れることができたか		
	「家庭学習強化週間」の取組	「家庭学習強化週間」の取組を実施できたか		
視点3	道徳教育の改善・充実を中心に校内研究を計画的に実践する	学期に1回以上の全体研究会を実施できたか		

評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】

今年度の取組の課題

--